

洗車特集

今回の業務連携を通じ、リベラーラ麻布で扱う輸入中古車すべてに「空気の洗車屋さん」を施工する。CDTでは、先立つ2月1日から同サービスの全国展開を開始しており、中古車市場やレンタカー、カーシェアリングなどさまざまな領域での需要の掘り起こしを進めているところ。一方、リベラーラ麻布では、嗜好や精神的充足感といった現代人のニーズを満たす高級輸入車の販売が堅調に推移する中、販売各社が多様なサービスを提供していると

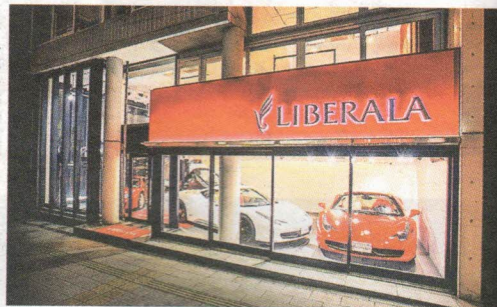
独自のカーエアコン洗浄サービス「空気の洗車屋さん」を展開するクリーンデバイス・テクノロジー(CDT)、大野里枝代表取締役、東京都港区)と、I・DOM(羽鳥由宇介代表取締役社長、東京都千代田区)が運営する高級輸入車を主体とした中古車販売店「リベラーラ麻布」(東京都港区)が4月4日、業務連携を開始した。

空気の洗車屋さん

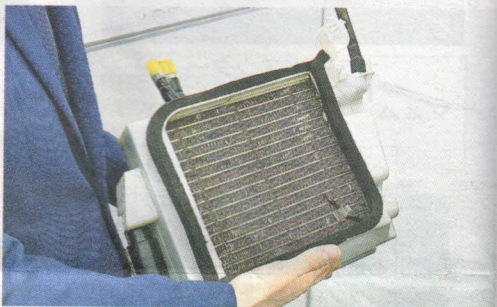
して、新車のような快適な車内空間を付加価値とすることで差別化を図る。

「空気の洗車屋さん」は独自の手法による高い洗浄効果が特徴で、自社開発した特許出願中の工具を使用し、臭いの原因となるエバポレーターに直接アクセスして洗浄する。薬剤を噴霧

して高圧洗浄水で洗い流す洗浄する場合と同等の効果工程で、特殊工具の先端にを取り付けたカメラを通じて目視しながら作業することに対応している。同サービスは、不快感を



フェラーリやベントレーなど中古高級輸入車を扱うリベラーラ麻布



経年や環境によりエバポレーターにはカビやほこりなどが蓄積する

輸入車中販店と協業

独自のエアコン洗浄システム

もたらず臭いはもちろん、カビや花粉、PM2.5など健康被害に影響を与える粒子の除去にも有効。CDTは今回の業務連携により、精神面・健康面の面において車内空間の快適性を確保することの重要性が見直されることで、同サービスの施工希望者の増加、ひいては新たな市場の形成を見据える。